

自動車用ヘッドランプ部品の開発支援

【相手先企業】

大塚セラミックス株式会社

【目 的】

支援先の企業は、様々な分野の使用用途に沿った新しいセラミックス製品の開発を行っています。従来、自動車用ヘッドライト光源はハロゲンランプが主流でしたが、その優れた機能性から需要を伸ばしている高輝度放電灯ランプ（H I D）用のセラミックス部品を開発したいと相談を受け、支援を行いました。

【内 容】

高輝度放電灯ランプ用の部品として要求される仕様として、絶縁性能が高いこと、耐熱性がよいこと、黒い色であること等が挙げられます。これらの仕様を満たす製品を開発するため、使用原料、成形・焼成方法、品質評価等について支援を行いました。

【成 果】

性能確認の結果、すべての仕様を満たし製品化することができました。現在、7万本／月生産しており、今後も高輝度放電灯ランプは、自動車ヘッドライト用としての需要が大幅に伸びることが予想されているため、20万本／月生産と安定した生産・販売が期待されます。

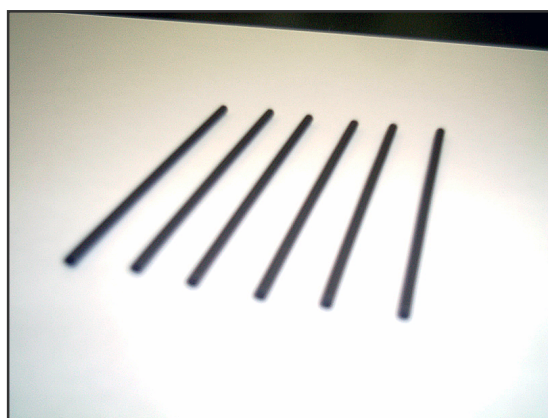


写真1 セラミックス部品



写真2 自動車ヘッドランプ

基礎となった事業：試験研究指導費（平成17年度）

担当部署：窯業指導所 材料技術部門